

西条水めぐりマップ

車コース



歩きコース
マップ裏面

1 弘法水



海底から湧き出ているので塩気があるように思いますが真水です。このような水が湧き出ている所には魚が集まり、良い漁場となります。弘法大師が杖で加持したところ、清水が湧き出たという伝説があります。

2 嘉母神社




田園地帯として開拓された禎端地区の歴史を刻む。「打抜師」が歌った禎端(ていずい)地区伝来の「西条打抜音頭」も掲げられています。手洗水は平成8年の全国おいしい水大会で日本一に輝いた名水です。水を飲む前に神様への感謝を忘れず!

3 龍神社



禎端(ていずい)新田の北端、最も海に突き出ている環境の厳しい場所を守る位置に鎮座しています。乙女川に浮かぶような造りで、周りの松の木や新田と合わせ、背後にそびえる石鎚山を鳥居越しに望む景色は絵のようにとても美しく見事です。

4 南蛮樋



轆轤(ろくろ)を使って板を巻き上げる仕掛けで、潮の干満に合わせて1日に2回樋門を開閉して排水します。ここだけが昔の状態が残っているのも、土木遺産として残そうという話もあります。ちなみに、この辺りの地名を「難波」と言います。

5 芝井の泉



一年中湧れることなく湧き出ている泉で、古くから生活のために使われてきました。この隣の酒蔵がこの水でおいしいお酒を造っています。地元では「長寿水」とも呼ばれていて、ご長命の方が多そうです。

6 加茂川左岸うちぬき公園



遠方から水を汲みに来る人が絶えない場所の1つ。東西に流れるせせらぎは加茂川を、中央の碑は石鎚山を表しています。田園地帯の真ん中にあり、周辺はうちぬき水を利用した水稲・野菜栽培が行われています。

7 野菜洗い場



早朝、農家の人たちが出荷前の野菜を持ってきて洗う場所です。洗い場に溜められたうちぬきの水に新鮮な野菜が浮かぶ様子は、西条ならではの風景です。

